



クロームブックを「学校へ持って行く、家庭へ持ち帰る」の繰り返しを行っています。

先週【1/18(水)】、次年度1年生徒(現 小学6年児童)・保護者を対象に入学説明会を開催しました。「コロナ」対応から、各小学校に担当者が出向いて説明を行いました。高校入試真ただ中ということもあり、慎重な「コロナ」対応が続き、保護者の皆様にも何かとご心労をおかけいたしています。

さて、学校では、週末に「T-1 グランプリ」と称する取組を実施していますが、ご存じでしょうか？

今年度途中から、生徒用タブレット端末【chromebook/クロームブック】(以下、クロームブック)を家庭へ持ち帰る活用策の一つとして掲げた取組です。詳しくは、直接、当事者のお子様聞いてください。

職員室前の掲示板から



今回は、クロームブック利用についてのお知らせとお願いです。クロームブックの本格的な利用がスタートして約1年が経過し、その間に家庭への持ち帰りも行う運びとなりました。電子メディアを駆使する能力は今や必須であり(高校でも「情報」という教科が新設されたように)教育分野でもICTの重要性は、さらに増してくるものと思われます。が、電子メディアには危険な側面もあり、県内でも中学生が被害者になったり加害者になったりと、いわゆる「ネットトラブル」と呼ばれる事案が発生しているのも事実です。

そこで、平戸市では、小・中学生が安全に使えるようクロームブックの機能に制限をかけたり、ネットパトロールを行ったりしています。が、それでも100%安全というわけではありません。最も大切なことは生徒一人一人がルールやマナーを守って学習に役に立つよう正しく使うことです。ご家庭にもクロームブックの利用に際して各種のお知らせをしていますので、今一度、ご確認いただければと思います。また、お子様がどのような利用をしているのかの見守りや声かけをしていただければ、こちらもありがたいです。どうぞ、趣旨を踏まえて、今後ともご理解ご協力のほど、お願いいたします。

生徒に対しても、クロームブック利用に際して、情報活用能力を伸ばす上で有用な道具であることから積極的に活用すること、同時に、誤った使い方をする自分が傷ついたり他人を傷つけたりするので注意することなど、功罪ともに伝達し、利用促進とともに注意喚起にも努めているところです。

- 以下は、もう少し具体的に伝えている内容の一部です。前年度に啓発したことの繰り返しです。
- ドリルパーク、ピノバ(Wi-Fi環境が整ってなくても使用可)は家庭学習の一つとして使ってください。
 - ドキュメントやスプレッドシート、スライド等、授業で使うGoogle機能は使えるようになりましょう。
 - 辞書代わりに調べものやニュース視聴は積極的に活用してください。
 - (調べものに関して)興味があることの検索は行ってよいのですが、何を検索したかは平戸市に記録されます。暴力的なものやわいせつなものには近づかないようにしましょう。
 - ミートやGメール、掲示板に書き込んだ内容は記録として残ります。よって、悪口や噂話、事実であっても他人を傷つける内容は絶対に書き込んではいけません。
 - ブログやSNS発信はできない設定になっています。万が一できても、絶対にしないでください。
 - 許可を得ないで撮影することや他人の身体などを加工することは禁止です。違法なダウンロードももちろん禁止です。
 - クロームブックの貸し借りは厳禁です。また、パスワードを他人に教えてもなりません。
 - 家庭での利用時間は一日2時間まで原則21時(午後9時)までとします。30分に1回は、画面から目を離して遠くを見るなど、目を休めてください。
 - 家庭で充電することを忘れないでください。「登校時に学校へ持って行く、下校時に家庭へ持ち帰る」が毎日のルーティーンになります。
 - クロームブック本体はもちろん、充電コードやタッチペンも丁寧に扱い、破損したり紛失したりしないよう注意して使用してください。万が一の場合、速やかに学級担任の先生へ報告してください。

